



平成 23 年 12 月 16 日

各 位

会 社 名 日本産業ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 布 山 高 士
コ ー ド 番 号 4 3 5 2 札幌証券取引所
問 合 せ 先 経営管理本部長 松 本 敬 一
(TEL 03-5302-1901)

(訂正) 「(追加) 社外調査委員会の調査書受領に関するお知らせ」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 11 月 24 日付「(追加) 社外調査委員会の調査書受領に関するお知らせ」について発表いたしましたが、その内容について、札幌証券取引所より指摘を受け、事実と違う開示がありましたので、下記の通り訂正開示させていただきますのでお知らせいたします。

(訂正箇所は_____にて表示しております)

記

1. 訂正内容：そのものに対する当社の対応

(訂正前)

当社及び対象子会社と委任関係にある取締役は個別に善管注意義務を負っており、いかなる理由があるにせよ、外調の調査に協力しなかった行為は、自らの取締役の責務放棄であり、極めて遺憾であります。

平成 22 年 10 月 12 日付「子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」にて発表しているとおり、当社は対象子会社を全株売却しておりますので、対象子会社取締役に対して特段の対応をしておりませんが、A 氏については当社取締役の責務放棄に該当すると判断し、平成 22 年 9 月 28 日付で A 氏に対して当社取締役の辞任を勧告し、同日、辞任を受理しております。

(訂正後)

当社及び対象子会社と委任関係にある取締役は個別に善管注意義務を負っており、いかなる理由があるにせよ、外調の調査に協力しなかった行為は、自らの取締役の責務放棄であり、極めて遺憾であります。

平成 22 年 10 月 12 日付「子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」にて発表しているとおり、当社は対象子会社を全株売却しておりますので、対象子会社取締役に対して特段の対応をしておりませんでした。また、A 氏については当社取締役の責務放棄に該当すると判断しておりますが、平成 22 年 9 月 28 日付「代表取締役及び取締役の異動に関するお知らせ」に発表のとおり、A 氏より当社取締役を辞任したいとの申し出があったので、当社取締役会はそれを同日付で受理し、当社としても特段の対応をしておりませんでしたが、今後、責任の所在を明確にするためにも対応を検討して参ります。

2. 訂正に至った理由

当社は事実確認を把握するために、A 氏からの事情聴取を行ったなかで、当社が A 氏に対して辞任勧告を行ったものと誤認識したこと及び、過去の議事録含めた当社資料との整合性を十分に調査せずに開示を行ってしまったためであります。

以上